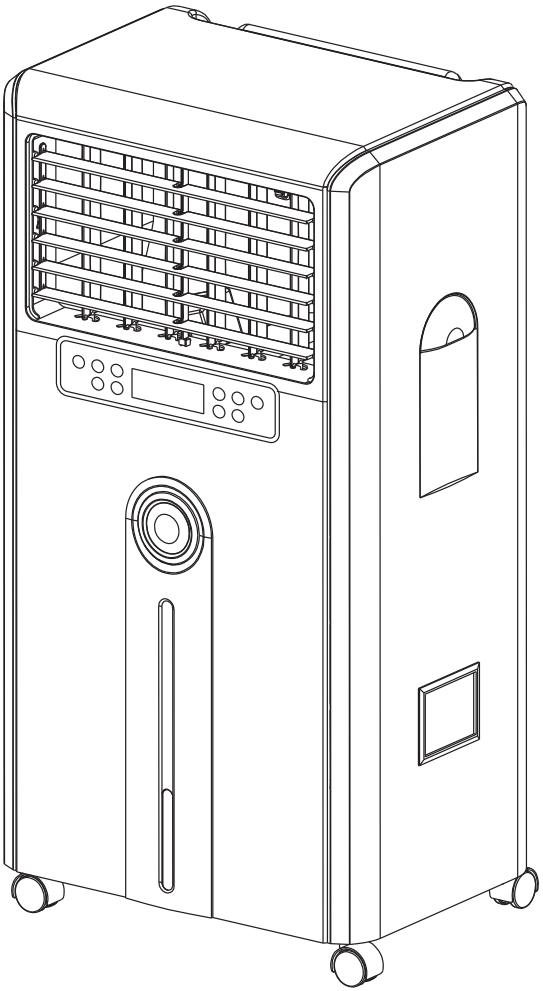
NICHIDO

中型冷風機 COOL FAN

クールファン

取扱説明書



この度は、日動工業の冷風機をお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、適切な取扱いと保守をおこなってください。

また、取扱説明書はいつでも取り出せるよう大切に保管してください。

型式 **CF-280**

この取扱説明書は大切に保管してください。

総発売元 日動工業株式会社

目次

はじめに	01
梱包内容	01
冷風機の仕組み	01
主な設置場所	01
その他の利点・機能	01
製品特長	02
注意事項	02
警告事項	03
各部名称	03
ディスプレイ表示	04
各機能の説明	04
操作方法	05
メンテナンス	06
製品仕様	08
困ったときは	09

はじめに

この度はお買い上げいただき、誠に有り難うございます。

本取扱説明書の記載内容とお客様がお持ちの製品の仕様が、その後の仕様変更などに
より異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご使用になる前に、必ず本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく、お取扱いくださいますよう
お願いいたします。

梱包内容

〇冷風機　　1台
〇リモコン　　1個
〇取扱説明書（本書）　1部

冷風機の仕組み

冷風機はもともとヨーロッパで高度な技術が生み出した製品で、水が蒸発する際に気化熱をうばう
原理を利用した冷房装置です。
基本原理は、吸気用のファンが回転し、外気を吸い込む。
吸気された空気が水分を含んだ冷却エレメントのすき間を通る際に水の蒸発が起こり、気化熱が
うばわれてエレメントの温度が低下し、そこを風が通ることにより、結果的に放出される風の温度が
低下します。
冷却エレメントには常に水分が均一にいきわたり、循環するよう設計されており、清潔です。
水位は水位インジケーターにてご確認いただけますので、水位が下がった場合には、給水を
おこなってください。

主な設置場所

工場：繊維工場、機械工場、セラミック工場、生化学工業冶金工場、ガラス、革工場
加工場：プラスチック、メッキ、食品加工場など
その他：病院、待合室、学校、スーパー、レストラン、ジムなど

その他の利点・機能

1．強力な防水ファン
2．より厚く大きくなった冷却ファンでより効果的に冷却
3．多層ファイバー冷却エレメント
4．効率的に冷却できる素材・構造を採用
5．イオン発生機能搭載で、細菌・臭いをおさえます

製品特長

新冷却エレメント採用で省エネ、
環境にやさしい

静音設計

三次元の風が心地よい

タイマー機能付(1～9時間)

リモコンで操作が簡単

風量3段階調整（強、中、弱）

３つのモード切替
（通常、そよ風、スリープ）

大容量タンクで長時間運転可能

キャスター（ブレーキ付）付

コンピュータ制御、LCDパネル表示

より効果的な冷房、加湿機能

イオン発生機内蔵でより新鮮な空気を放出

注意事項

火災・感電・ケガをする原因となります。

○次の条件でご使用ください。
気温0～45℃　水温45℃以下、100V電圧でご使用ください。
また、粉塵などゴミが付着しやすい環境でご使用の場合は、こまめに清掃してご使用ください。
故障の原因となります。
○オイルミストの舞う雰囲気やその他、本製品内部に油分などが付着する雰囲気では使用しないでください。正常に動作しなくなったり、故障の原因となります。
○決められたとおりの配線を守り、ネズミなどの被害から保護してください。
○荷車や重い荷物などでコードを踏まないでください。ショートするおそれがあります。
○100V以外の電圧、コンセントでの使用は、漏電、感電のおそれがあります。
○移動、設置、運転中は、火気に近づけないでください。

その他、使用に関する注意
○本製品の運転中も定期的にドアや窓を開け、換気をしてください。
○タンクの水位を確認し、パネルの給水ランプが点灯している場合には、給水をしてください。
○初めてご使用になる場合は、タンクの内部を洗浄してからご使用ください。
○タンクが満水の場合、移動には十分ご注意ください。
○改造や分解はしないでください。故障や事故の原因となります。異常が見られた場合は、販売店または、当社までご連絡ください。

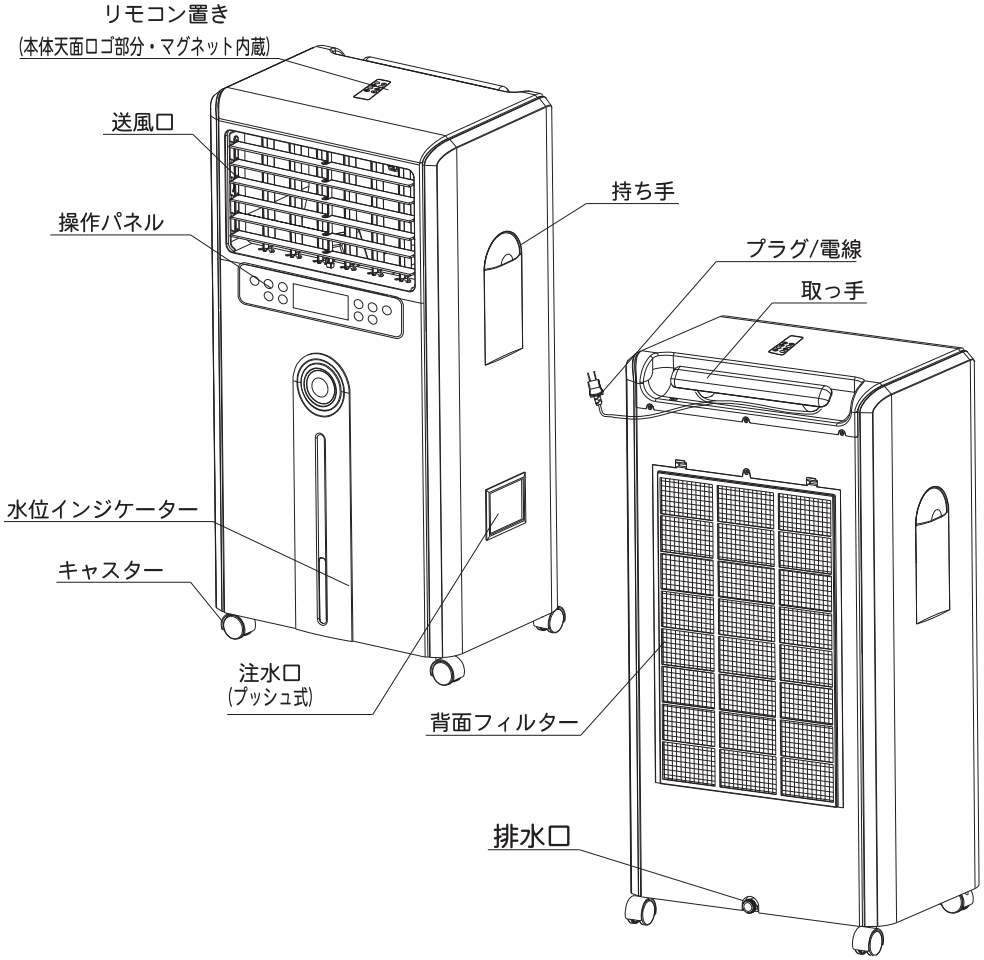
警告事項

警　告

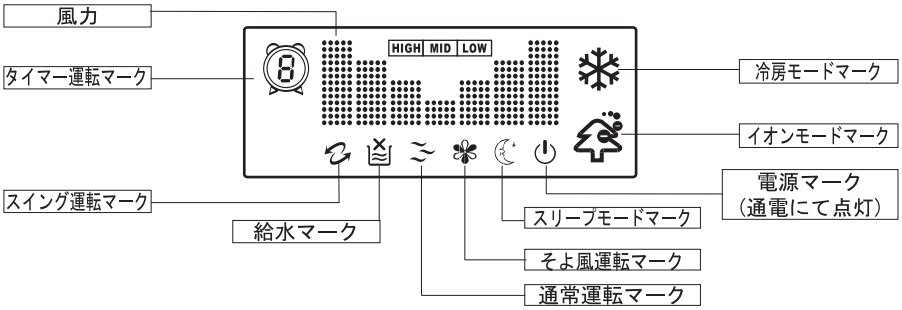
●使用者が前項に注意して使用していたが、万一思いがけない事故が起こった場合でも、当社は一切責任を負いません。
●販売店または当社は、使用者が本取扱説明書の記載事項に従わなかったことにより起こった事故や、無資格者による修理に関して、一切責任を負いません。

●本取扱説明書の記載に従って操作してください。間違った使用による故障などについて、販売店は一切責任を負いません。
●電源コードの損傷、故障した場合は、販売店または当社、有資格者が修理をおこなってください。
●子供だけでの使用、幼児の手の届くところでは使用しないでください。

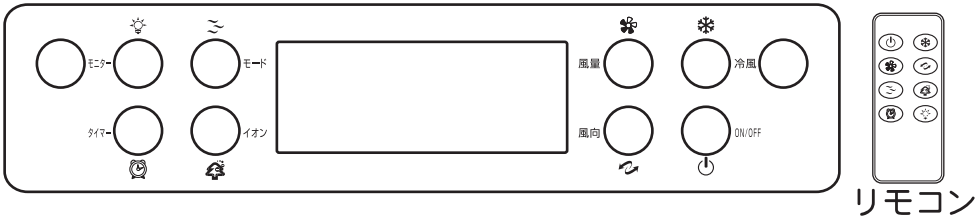
各部名称



ディスプレイ表示



各機能の説明



リモコン

ON/OFF ⏻ － 電源入/切ボタン

冷風 ❄ － 冷房機能入/切ボタン　冷風/送風切替

風量 ✿ － 風力調整（強・中・弱）ボタン

風向 ⇄ － スイング運転入/切ボタン

モード ≋ － 通常・そよ風・スリープモード切替ボタン

●通常モード：風力を手動設定可能

●そよ風モード　：風力が強・中・弱でランダムに自動的に切替わります。

●スリープモード：風力が「強」からスリープモードに切替えた場合、30分後に風力「中」になり、さらにもう30分後には、「弱」に変わり、そのまま運転を続けます。

イオン ☁ － イオン空気洗浄機能入/切ボタン

タイマー ⏰ － タイマー　1～9時間

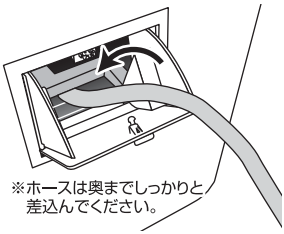
モニター ☼ － ①電源に差し込むとモニターライトが30秒点灯後、消灯します。

②モニターボタン以外のボタンを押すと、ライトが30秒点灯後、消灯します

③モニターライト点灯時、モニターボタンを押すと消灯します。もう一度押すと点灯します。

操作方法

1．給水
—清潔な水(水道水)を使用してください
—本体左側の注水口からこぼさないように
ゆっくり給水してください。
水による感電に注意してください。
—あふれないように、水位インジケーターで
確認してください。



※注意：給水後、本体を移動させる場合は、段差などに注意してゆっくり移動させてください。内部の貯水タンクから水がはねて、水漏れの原因となります。また、傾斜のある場所への設置をした場合も同様、貯水タンクから水がはねて水漏れする場合があります。
設置場所は必ず、傾斜のない場所、壁面から本体背面まで最低50cm離れた場所に設置してください。

2．　電源（単相100V）につないでください。電源マークが点灯します。

3．　ON/OFFボタンを押してください。

4．　冷風ボタンを押して冷房を開始してください。

5．　風量ボタンを押して、風力を調整してください。

6．　風向ボタンを押して、スイング運転にしてください。

7．　イオンボタンで、イオン空気清浄（イオン発生）機能の有無を切替えてください。

8．　モードボタンで、通常、そよ風、スリープモードを切替えてください。
(ア) 通常モード：風力を手動設定可能
(イ) そよ風モード：風力が強・中・弱でランダムに自動的に切替わります。
(ウ) スリープモード：風力が「強」からスリープモードに切替えた場合、30分後に風力が「中」になり、さらに30分後には 「弱」に変わり、そのまま運転を続けます。

9．　タイマーボタンでタイマーをセットしてください。(1～9時間)

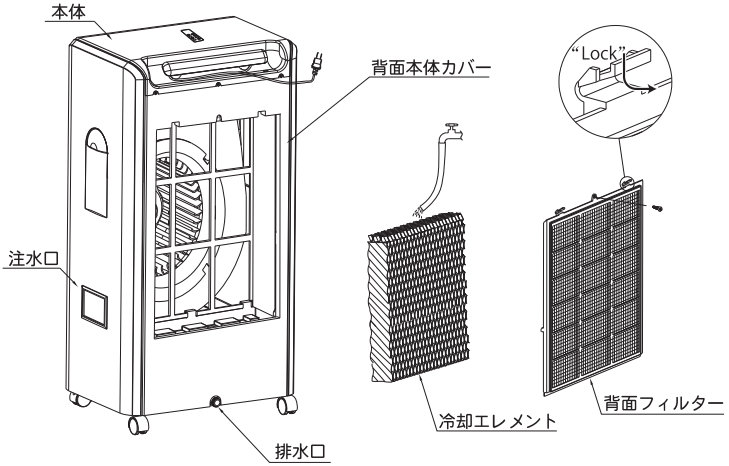
10．　モニターボタンで、モニター機能を作動させてください。
・電源に差込むとモニターライトが30秒点灯後、消灯します。
・モニターボタン以外のボタンを押すと、ライトが30秒点灯後、消灯します。
・モニターライト点灯時、モニターボタンを押すと消灯します。
もう一度押すと点灯します。

メンテナンス

清掃方法

注意！

背面フィルター、冷却エレメントを取出す際は、電源が入っていないこと、
プラグが電源につながっていないことを確認してから清掃をおこなってください。



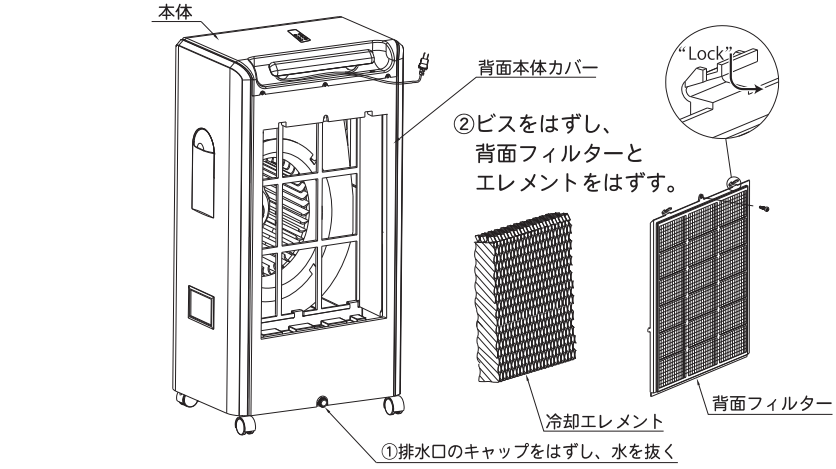
新鮮で清潔な空気を送風するために、こまめに汚れた水を入替え、定期的に
背面フィルターと冷却エレメントを清掃してください。

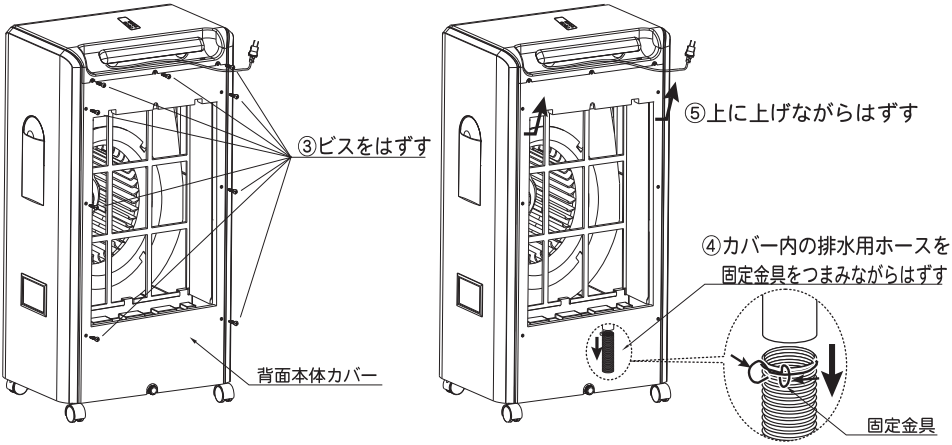
1．背面フィルターを固定しているネジを取りはずし、ロックを押さえて取りはずし
流水で汚れを洗い流してください。(高圧の水で洗浄しないでください)
2．冷却エレメントを取出してください。流水で汚れを洗い流してください。
(エレメントを傷めるおそれがありますので、高圧の水で洗浄しないでください。)
洗浄する際は冷却エレメントの内側(ファン側)から外側へ洗い流してください。
冷却エレメントを傷めるおそれがありますので、液体洗剤などは絶対に使用しない
でください。
3．排水口の弁を開け、残った水を抜き、流水でタンク内の汚れを洗い流して
ください。(高圧の水で洗浄しないでください)
4．本体ケースは中性洗剤などを含んだやわらかい布などで拭いてください。
強力な洗剤は本体を傷めますので、使用しないでください。
※長期保管する際は、水を抜き冷却エレメントを乾燥させて保管してください。
※冷却エレメントの乾燥は送風にし、1時間以上運転すれば乾燥します。
※タンクに水を入れたまま放置すると故障、悪臭の原因になります。

メンテナンス

タンク内の清掃方法

① 排水口のキャップをはずし、タンク内に残っている水を抜いてください。
② 背面フィルターのビスを取りはずし、背面フィルターと冷却エレメントをはずしてください。
③ 背面本体カバーを固定しているビスを取りはずしてください。
④ カバー内の下部につながっている排水用ホースをはずしてください。
⑤ カバーを上に上げながらはずし、内部を流水で洗い流してください。
※高圧の水では洗浄しないでください。





⑥ タンク内を清掃した後は、上記の取りはずし方の逆の手順でカバーを取付けてください。

製品仕様

	CF-280 50Hz	CF-280 60Hz
最大風量	3500m³/時間	
電源/周波数	100V 50Hz	100V 60Hz
定格消費電力(MAX)	220W	245W
定格電流(MAX)	2.4A	2.5A
吹出方向	上下手動風向・左右自動風向	
水蒸気量	3～4L/時間	
有効貯水量	35L	
冷風連続使用時間	5.5～8時間	
給水方式	タンク貯水式	
安全装置	水きれ検知 モーター過熱保護	
サイズ	620mm×440mm×1170mm	
質量	23Kg	
有効範囲	20m²～40m²	

※室温28度、湿度60%、約240㎡での当社実測値

困ったときは

症状	考えられる理由	解決方法
ディスプレイが点灯しない	・電源が入っていない ・メイン制御板の故障 ・パネルの故障	・配線を再度確認してください。 ・メイン制御板の交換 ・パネルの交換
操作できない	・電源に関する障害 ・使用環境に関する障害 ・パネルの故障	・電源を一度切ってから再度電源を入れなおして下さい。 ・障害物から離してください。 ・パネルの交換
ディスプレイは表示されているが、風がこない、または弱い	・ファンに異物が挟まっている。 ・ファンが歪んでいる ・メイン制御板の故障 ・排水口のキャップが確実に締まっていない。	・ファンに何も詰まっていないか確認してください。 ・ファンを交換 ・メイン制御板の交換 ・排水口キャップを締めなおす。
モーターの操作がきかない	・メイン制御板の故障 ・パネルの故障	・メイン制御板の交換 ・パネルの交換
排水口から水がもれる	・排水口が壊れている ・メイン制御板の故障	・排水口の交換 ・メイン制御板の交換
送風口から水が出る	・設置場所に傾斜がある。 ・壁面に近接している。 ・背面カバーが埃や粉塵で詰まっている。	・設置場所の確認 ●傾斜がないこと ●壁面から本体背面まで50cm以上離れていること ・背面カバーの清掃

注意：これは参考資料です。技術的なサポート、修理が必要な場合は、
当社・販売店へご連絡ください。

■ご使用時の注意事項

狭く閉め切った空間で使用すると、過度に温度が上昇し冷却効果が発揮できない場合があります。

- ●冷却エレメントには撥水コートが施してあります。初期使用時にはニオイを発する場合がありますが、不良などではありません。使用を続けるとニオイは徐々に消えます。
- ●タンク内に消臭剤を数滴入れることでニオイは早く消えます。内部の水量が少なくなると給水ランプが点灯しますので、給水してください。装置右側にある注水口から、こぼれないよう静かに水を注いでください。
- ●タンクが満水の場合、移動には十分ご注意ください。
- ●冷風機を快適にご使用いただくため、定期的に汚れた水を入れ換え、フィルター、冷却エレメントを清掃してください。
- ●気温や湿度などの環境により、冷風連続使用時間は変化します。より湿度が高い環境もしくは、より気温が低い環境ほど連続使用時間は延びていきます。

総発売元 日動工業株式会社

■本 社・工 場　〒570-0002 大阪府守口市佐太中町6丁目47番7号　TEL.06(6905)6905(代) FAX.06(6905)9788
■札幌営業所　〒003-0822 札幌市白石区菊水元町二条2丁目3番1号　TEL.011(871)0577(代) FAX.011(871)0579
■東京営業所　〒135-0016 東京都江東区東陽４丁目８番１４号　TEL.03(5683)4010(代) FAX.03(5683)4021
■名古屋営業所　〒454-0848 名古屋市中川区松ノ木町1丁目32番地2　TEL.052(351)3666(代) FAX.052(352)7558
■大阪営業所　〒570-0002 大阪府守口市佐太中町6丁目47番7号　TEL.06(6905)6905(代) FAX.06(6905)9788
■福岡営業所　〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目17番32号　TEL.092(474)7955(代) FAX.092(474)6329

201411